



王桜中だより

第5号 平成30年9月

北区立王子桜中学校
校長 吉原 健

生徒の学び 教師の学び



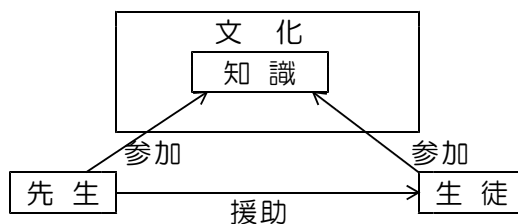
長い夏休みが終わり、生徒たちの元気な声が学校に戻ってきました。これから実りの秋に向かう中で、全教職員が力を合わせて日々の授業や教育活動の充実に努めてまいります。

さて、私がかつて数学科教員として10年あまりの経験を積みながらも、自分の授業に行き詰まりを感じていた頃、ふと立ち寄った書店で買い求めた本にこんな一節がありました。

「先生はどう教えるかのみに関心がある人ではなく、『いったい物事はどうなっているんだろう?』『何が本当に正しいことなんだろう?』という好奇心と探究心をもって自ら“文化”に参加している人でなければならない…」

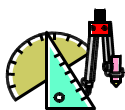
この一節に触れた時、文化的活動への参加という点では、生徒と教師は“共に学ぶ人”として平等であるという認識を深めることができました。以来20年以上経った今でもこの認識はまったく色褪せていません。

つまり、知識や技能は単に習得すべき事項として切り離されているのではなく、文化や社会とつながりをもっています。そして教師自身も文化的活動として知識を再発見し鑑賞する活動に積極的に従事することが求められているのです。



これからの社会では、変化が今より一層加速度を増し、複雑で予測困難になるといわれています。生徒たちがこうした変化を前向きに受け止め、自分の人生を豊かなものにしていくことが学校教育の重要な使命になります。

これからの時代に求められる生徒の学びは、生徒たちが世界（人、もの、こと）と広く深く豊かに関わり合うことであり、教師の学びも、こうした生徒の学びを実現するために不可欠になります。本校でも生徒の学び合いと教師の学び合いを大切にして、豊かな学びの実現を目指していきたいと考えています。



参考：佐伯胖：「わかる」ということの意味（岩波書店）

今月の行事予定

日	曜日	9月行事予定	日	曜日	9月行事予定
3	月	全校集会 避難訓練	21	金	定期考査Ⅱ
4	火	中央委員会	22	土	土曜授業⑤ 定期考査Ⅱ
5	水	学校ファミリーの日	23	日	秋分の日
6	木	生徒会役員選挙運動期間始	24	月	振替休日
7	金	専門委員会	26	水	職員会議
10	月	安全指導 脊柱側弯症検診	28	金	北区中学校連合体育大会 (新河岸陸上競技場)
11	火	生徒会選挙リハーサル			
12	水	北区教育研究会			
14	金	生徒会役員選挙			
17	月	敬老の日			



卒業生の活躍から学ぶ

旧王子中卒業生で、本校に何度も来校されている元小結の常幸龍関じょうこうりゆうが、秋場所番付編成会議の結果、見事“十両”に返り咲いたというニュースを聞きました。



常幸龍関は、負傷した右ひざの影響で三段目まで落ちてしまいましたが、不屈の闘志と努力で練習を重ね、見事14場所ぶりに関取に復帰されました。三役経験者が三段目降下後に十両に返り咲くのは“明治以降初めての快挙”だそうです。

常幸龍関は「社会には自分よりつらい思いをしている人は多くいる。ケガをする前より強くなると決めた…」と本校に寄せた手紙で語り、見事に復帰されました。さらに「迷惑をかけた人たちに恩返ししたい。ここからがスタート!」と言葉を加えました。手紙の最後は、再起に向けた決意で締めくくられていました。

「…今はあせらず治療に専念してまた幕内で相撲が取れるように今まで以上に努力して頑張っていきます。多少時間はかかるとは思いますが、必ず幕内の土俵に戻ってきます!」

母校のことをいつも気にかけてくださり、私たちに勇気を届けてくれる常幸龍関のこれからの活躍を心から願っています!



ボッチャ体験会を行いました!

さる7月11日に、生徒会と園芸・ボランティア部が主催してボッチャ体験会を行いました。

当日は3年生を中心に主に部活動単位でチームをつくりました。ボッチャの指導は、本校のスクールコーディネーター宮川さんと北区スポーツ推進委員の方々にお願ひしました。

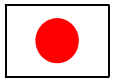
イタリア語で“ボール”を意味するボッチャは、比較的重い障害のある人のために考案されたパラリンピックの競技で、将棋やオセロのように戦略性も高く、一発逆転もあり最後まで目が離せません。そのルールの類似性から、“地上のカーリング”とも呼ばれています。

私も前任校にいた時、都立北特別支援学校の生徒さんと毎年交流をしており、車いすの生徒さんとボッチャの競技を通して、お互いにスポーツ交流を楽しみました。健常者と障害のある人が共に交流しながら楽しめる競技として、とても将来性を感じます。

本校の生徒にもボッチャの楽しさや魅力をもっと味わってほしいですし、ボッチャを通じて障害のある人との交流を深める機会がもてるよう願っています。さらに、本校での取り組みをきっかけに北区の中学生にもボッチャを楽しむ輪が広がってほしいと願います!

中学生海外派遣の準備が始まりました!

11月6日から12日間の日程で北区中学生海外派遣が行われます。



本校からも、引率教員として中山俊教諭と2年生4名が参加し、アメリカ合衆国カリフォルニア州ウォルナットクリーク市に向けて出発します。昨年度から海外派遣生徒は40名と大幅に増えました。これは交流先のセブンヒルズスクールのマクナマラ理事長さんが、この交流事業の意義や趣旨に深く共感され、従前は希望生徒だけの参加だったものを、8年生全員40名の参加を強く切望されたことがきっかけです。

日米の中学生40名ずつがホームステイを通じて、交流の輪を広げることになります。

たくさんの成果をあげて、日本に帰って来ることを今からとても期待しています!

王桜中生が活躍しました!

○吹奏楽部 第58回東京都中学校吹奏楽コンクール 金賞受賞!【3年連続】

○第57回東京都中学校総合体育大会 柔道女子52kg級 第4位

○女子バレーボール部 北区シード権大会第3位